

平成23年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:平成 23 年4月1日～平成 24 年3月31日

施 設 名	障害福祉センター 松風園
指定管理者	社会福祉法人大和しらかし会 春日 恵美子
指 定 期 間	平成22年4月1日～平成27年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

(ア) 指定管理事業の実施状況

	知的障害児通園施設 第1 松風園に関する業務	知的障害者生活介護型施設 第2 松風園に関する業務
事業実施日数	236日	261日
在 籍 児	36人	61人
延 利 用 人 数	7,452人	13,321人

(イ) 自主事業の実施

日中一時支援事業（障がい児者の預かり事業）や、地域住民を対象とした公開講座などの自主事業が実施されました。

【参考：日中一時支援事業】

	療育対応型	障害児日帰り 対応型	障害者日帰り 対応型
延べ利用人数 (回数)	1,734人	1,412回	1,476回

(ウ) 施設管理

毎日実施	施設内清掃
定期実施	年12回：自家用電気工作物巡視点検、エレベーター・昇降機保守点検 年4回：害虫駆除、自動ドア点検 年3回：カーペット・絨毯清掃 年2回：電気設備点検、空調機整備・点検・冷暖房切替、エアハンドリングユニットフィルター清掃、木部床面清掃、長尺シート清掃、ガラス清掃、調理室レンジフード清掃、消防設備点検、非常用放送設備点検 年1回：電気設備精密点検、グリストラップ清掃、高架水槽等清掃、ガスレンジバーナー清掃
不定期実施	樹木消毒

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・ 第1松風園、第2松風園ともに障害者自立支援法に基づく定員の緩和措置により、昨年度に引き続き、配置等を拡充し、定員を超えて受け入れを行いました。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出	
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	63,250,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料・諸手当・法定福利費など)	207,818,684
介護給付費・児童施設給付費 (法令等に基づき国等が指定管理者に支払った給付費)	228,381,234	事務費 (指定管理者が支払った施設管理などの委託費など)	23,408,555
利用者負担金 (法令等に基づき利用者が指定管理者に支払った負担金)	6,409,662	事業費 (指定管理者が支払った給食費や水道光熱費、送迎の委託費など)	30,936,224
補助事業収入 (法令等に基づく補助金)	8,626,531	固定資産取得費 (指定管理者が行った修繕や施設整備など)	242,865
その他 (寄付金・雑収入等)	6,056,281	その他 (指定管理者が支払った退職金や人件費を目的とした積立、繰入金支出など)	36,565,800
収入計 (①)	312,723,708	支出計 (②)	298,972,128

収支決算	13,751,580
------	------------

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、平成24年7月13日に福祉行政にかかわる指定管理者評価委員会からの意見聴取を行いました。

評価の視点1：施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか
・ オンブズパーソンとの面談や、定期的な家族懇談会を通じて利用者や家族の意見を聴取しています。オンブズパーソンとの面談はこれまで2ヶ月に1回でしたが、月1回とし、多くの利用者が面談の場を活用できるようになりました。 ・ 専門職員を配置し、利用者の状況に応じた支援を実施しています。
評価の視点2：施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか
・ 第1松風園は、待機児童を抑えるため、在籍児を22年度より3名増として受け入れ体制を充実させました。その結果、延べ利用人数も増加しています。 ・ 市民ニーズに対応した日中一時支援事業や公開講座が実施されています。 ・ 利用者とともに、近隣施設へのボランティア訪問や街頭募金活動への参加、また施設内でコンサートや松風園まつりを開催するなど、積極的に地域との交流を図っています。
評価の視点3：施設の適切な維持及び管理が図られたか
・ 「大和市障害福祉センター松風園の指定管理に関する協定書」に規定された『公共建築物「管理マニュアル」』に基づく定期点検や補修及び改修を実施しており、適切な施設の維持管理が行われています。 ・ あらゆる災害を想定して、月に1回防災避難訓練を実施しています。特に、震災後は備蓄品や防災対策の再点検を行い、周辺自治会と災害時支援の意見交換を行うなど、一層の対策に努めました。 ・ 非常用放送設備や、門扉の修繕等を行いました。また、可能な限り施設の節電にも努めました。

評価の視点 4：施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・ 人員体制においては、平成 22 年度に引き続き社会福祉士や介護福祉士、看護師、保育士など指定管理基準を上回る有資格者を配置しています。
- ・ 関係団体の主催する研修会や他施設への見学・体験実習など外部研修に積極的に職員を派遣し、職員の資質向上に努めています。また、研修内容は職員会議で報告し、情報の共有化を図っています。
- ・ 施設の管理運営を安定的に行う上で十分な財務状況と判断しています。

